

5月24日（日）、王寺町地域交流センターのリーベルホールで歴史リレー講座「大和の古都はじめ」第8回を開催し、県内外239名の方が参加されました。

講師は薬師寺管主の山田法胤氏で「和国の教主 聖徳太子」と題して講演され、日本のお釈迦様ともいわれる聖徳太子の功績をあげながら、仏の教えや私たちの生き方についてやさしく説いていただきました。

講座終了後には、王寺観光ボランティアガイドの会の案内により50名の方が久度神社を見学されました。

「大和の古都はじめ」第2弾は、事前申込み不要の先着順で受講していただくことができます。11時から入場券を配布、12時30分に開場します。11時30分からは王寺町の歴史に関する歴史ミニ講座も開催します（約40分）。ミニ講座は事前申込み不要、無料です。



歴史リレー講座「大和の古都はじめ」第2弾の予定

第9回 6月21日(日) 千田嘉博氏(奈良大学学長)

「松永久秀と大和の城」

第10回 7月19日(日) 田中眞瑞氏(信貴山大本山千手院貫主)

「信貴山朝護孫子寺と松永弾正久秀」

第11回 8月16日(日) 上野誠氏(奈良大学教授)

「万葉集の聖徳太子」

第12回 9月20日(日) 日野周圭氏(奈良県王寺町片岡山達磨
寺住職)

廣瀬正史氏(群馬県高崎市少林山達磨
寺住職)

「町制施行90周年記念シンポジウム『達磨とだるま』」

時間はいずれも13時30分から15時（予定）。受講料各回500円。

岡島学芸員による歴史ミニ講座のお知らせ

6月21日（日）「亀の瀬の地すべり対策工事」

7月19日（日）「昭和7年の亀の瀬地すべり」

8月16日（日）「亀ノ瀬隧道と舟運遺構」

9月20日（日）「亀の瀬と大和川舟運」